

※ 評価について 今年度の実践目標の項目1～35について、本校全教職員による「4段階評価」を実施する。4…よくできている 3…できている 2…あまりできていない 1…できていない

分野・領域	評価項目	評価の指標（実践目標）	増減	R3	R2	R1	人数 40名			
							4	3	2	1
1 確かな学力の向上と教育課程の編成	1 教育課程の工夫	生徒の能力・適性・興味・関心、進路等に応じた教育課程を教科横断的な視点から編成し、組織的な授業改善や効果的な人的・物的・資源の活用する。		7.3	7.1		6	23	7	1
	2 個に応じた学習指導	習熟度別・少人数授業の導入により、個に応じた学習指導の実践と、基礎学力の伸長を図る。		7.7	7.4	7.0	8	25	3	1
	3 きめ細やかな学習指導	特別支援教育やユニバーサルデザインの視点から全ての生徒にわかりやすい授業を展開する。		7.8	7.4		6	29	2	0
	4 学年・教科間の共通理解	教科指導委員会で学年・教科間の連絡と調整を密にし、共通理解を深める。		7.0	6.8	7.0	2	27	7	1
	5 情報活用能力の育成	ICT機器を活用した学習活動や支援を効果的に実施し、生徒が主体的に活用する能力の育成と情報モラルの向上を図る。		7.2	7.2		5	24	7	1
	6 探究活動の推進・課題解決能力の育成	総合的な探究の時間をはじめ、3年間の体系的な探究活動の推進から、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していく力を身に付けさせる。	↑	7.2	6.5		7	19	11	0
	7 キャリア教育の推進	校内の体系的・系統的なキャリア教育を組織的に推進し、社会的・職業的自立の基礎となる基礎的・汎用的能力を育成する。	↑	7.2	6.6		5	24	7	1
2 安全で安心な学校づくり	8 生徒の健康・安全	生徒が心身共に健康で安全な学校生活が送れるように配慮した指導と救急法などの講習会を計画的に実施する。	↑	8.2	7.2	8.1	11	26	0	0
	9	感染症に関する正しい知識や理解を深め、予防について指導するとともに、感染予防対策を講じる。		8.0	7.8		9	27	1	0
	10 バス通学	登下校の通学バスについて計画し、適切な調整を行う。		8.2	7.8	8.3	14	20	2	1
	11 人権教育	自他の生命と人権の大切さを「体験的参加学習」で理解させ、共生できる心を育む。		7.8	7.4		8	26	3	0
	12 学校いじめ防止基本方針	毎年見直しを行い年間計画を作成し、いじめの未然防止、早期発見・早期対応を行う。		7.6	7.7	7.3	7	26	3	1
	13 生活指導	生徒心得(校則)の周知徹底を行い、当たり前前かがり前かがりにできるように指導を行う。		7.1	6.7	7.4	3	26	7	1
	14	SNS等の使用においてはネットリテラシーを高め、スマートフォン等の適切な使用ができるよう指導する。		7.4	6.9	7.4	5	26	6	0
15 ホームルーム活動	ホームルームが人間的なふれあいの場であり、ともに成長していける場となるよう指導する。		7.8	7.6	7.0	7	27	3	0	
16 防災教育	防災教育・訓練にしっかり取り組み、生徒の防災に関する意識の高揚を図る。		8.3	8.2		15	19	3	0	
3 魅力・特色ある学校づくり	17 学校行事・式典	各行事や式典の計画・運営を適切に行い、生徒のけじめある態度の育成に努める。		7.8	7.4	7.9	8	26	3	0
	18 三大学校行事	生徒が運動部定期戦、甲山フェスティバル、体育大会を主体的に取り組み、活気ある充実した行事とする。	↑	7.8	6.5	8.2	11	19	6	0
	19 部活動	積極的に部活動を奨励しその活動を支援する。		6.8	6.9		5	19	11	2
	20 インスパイア・ハイスクール事業	特別非常勤講師による学校設定科目や心のLHRの実施と甲高自然観察リーダー養成講座等の教育総合型型の活動を充実させる。	↓	6.9	7.8		3	21	10	1
	21 ふるさと貢献事業	ふるさとクリーンDAYの実施、地域清掃ボランティアなどによる地域貢献活動を充実させる。		8.2	8.1	8.5	15	17	5	0
	22 ふるさと活性化事業	ふれあい農園や幼児向け自然体験プログラム、地域行事への参加など地域活性化支援隊活動を充実させる。		8.3	8.1	8.9	15	19	3	0
	23	奄美大島修学旅行を活用した友好都市交流活動による地域活性化を図る。		8.4	8.3		17	18	1	1
	24 高校生就業体験事業	職業インタビューや保育園インターンシップ、企業等の職場体験などを円滑に実施する。		8.1	7.9		12	20	3	0
	25 ひょうご学力向上サポート事業	研究授業週間や職員研修会等を計画的に実施し、教員の授業力向上と生徒の読解力向上をめざす。	↓		7.4		6	21	5	0
	26 心のサポートシステム研究開発校	自他の命を何よりも大切に生徒、教職員の育成から「自殺予防に向けた実践・研究」に取り組む。		7.4	7.6		4	29	3	1
27	教育活動全体で、自尊感情の向上や協働の心を育む。		7.5	7.2		4	29	4	0	
28 進路指導の充実	個々の進路希望を実現するため、補習や模擬試験等の活用で学力向上を図り、ガイダンスや進路講話等を通して情報発信と適切な指導を行う。	↑	8.0	7.2	7.3	10	25	2	0	
29 国際理解・グローバル化対応	国際交流活動や外国語教育の充実から異なる文化や価値観を理解し、多様性を尊重するグローバル人材を育成する。		6.3	6.3		1	21	10	4	
4 信頼され、開かれた学校づくり	30 地域や関係機関との連携・交流	地域自治会や青少年愛護協議会、中学校等との連携による地域活動参加と情報発信を図る。		7.2	7.1	7.8	7	19	10	1
	31 生徒・保護者への情報発信	生徒、保護者へ配布物やホームページ、メール配信等で十分でわかりやすい情報発信を図る。		7.6	7.6		7	25	4	1
	32 中学校への広報活動	オープンハイスクールや個別説明会、ホームページ等の情報発信を進める。		8.1	7.7		11	24	2	0
5 学校組織力の強化	33 学年・部・事務室間の調整と連携	職員朝の打合せ、学年会、部会、校務運営委員会、職員会議等により各部室間の調整と連携を図る。		7.8	7.4	7.0	11	21	3	2
	34 働きやすい職場環境	職員の勤務時間適正化(定時退勤日、ノー会議デー、ノー部活デー、学校閉庁日等)を推進し、ワーク・ライフ・バランスの実現を推進する。		6.6	6.3		4	19	11	3
	35	安全衛生委員会において、業務改善と職場環境の整備、メンタルヘルスの保持増進等を協議、推進する。		6.8	7.0		3	25	5	4
平均				7.6	7.3	7.7				

学校関係者評価

委員①	・大変素晴らしい成果だと思います。
委員②	なかなか落ち着かないこのご時世、できるかぎりの対策を講じつつ、授業や学校行事を行うことは生徒の皆さんも先生方も大変なことだと思います。そんな中、修学旅行については時流も味方したということもあるでしょうが、しっかりと実行されたこと、本当に素晴らしいことと思います。また、旅行後に授業への集中力が増すなど、良い影響が出ていることも喜ばしいことと思います。 ・今回の第6波では、子どもたちの感染が目立ち、休校や学級閉鎖の報道でもよく聞くので、進級や卒業を控えた大切な時期を落ち着いて過ごせているか心配しております。 また、この時期になると入試の出願状況に関しても気になります。交通の不便で敬遠されがちなお、オープンハイスクールへの参加もしにくい状況で御校の魅力が伝わりにくくなっていることは非常に残念です。本当にこの騒動の早い収束を祈るばかりです。
委員③	・総務部所掌事項に「通学バスに関する計画・運営・総括」とあり、生徒アンケートにも詳細はわからないが、良くないと思われる回答数である。また、遅刻者と公共交通機関でのマナー対策は入試にも影響すると考えられるので、組織的な取組みが求められます。 ・防災訓練の実施と防災教育の推進は、地震・土砂災害・火災発生に想定される校内及び通学時の安全訓練が、特に異常気象となっている現下では不可欠な取り組みである。よく対応されていることは甲高通信からもわかりますが、「西宮総合防災訓練」「兵庫県・阪神地域合同防災訓練」等を参照されてはいかがでしょうか。 ・自己肯定感の低さが日本の若者の特徴の一つであるが、いろいろな不応行動の一因と考えられているので、自己理解と生きがいや目的の設定について考える機会の提供が必要と考えます。 ・教職員の自己評価で、インスパイア・ハイスクール事業への評価減の対策が求められます。
委員④	・今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの行事や活動が中止や縮小を余儀なくされたことと思います。その中でも実施された諸行事の背景には、「これだけは何としてでもやり遂げたい」という関係者(教職員・生徒・保護者)の強い思いがあったことと想像します。言い換えれば、この活動は「甲高」の生徒の成長にとって意味あるものであるとの確信です。 「森の学校、小さな学校」だからできる「体験」を通して、生徒が学び人間として成長していけるような機会を提供する努力を積み重ねてきた「甲高の伝統」でもあります。 ・学校にかかわる「ひと」(教職員・生徒・保護者)は、時の経過とともに入れ代わります。それだけに、学校の行事や活動のひとつひとつが「何のために存在するのか?」、その「目的・目標」を常に問い直す必要があるのではないのでしょうか。 ・伝統は受け継ぐものであるとともに、趣旨の問い直しによって「新たな魅力」を付加していくものでもあると思います。

生徒アンケート		よくあてはまる	だいたいあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	わからない
1	学校は配布物やホームページで十分な情報を伝えている。	84	202	38	11	104
2	学校は生徒の安全に配慮した指導を行っている。	104	211	33	10	81
3	学校は防災教育と安全な環境整備にしっかりと取り組んでいる。	93	202	43	15	86
4	学校はバス通学について適切な調整を行っている。	66	110	119	91	53
5	P T Aは活発に行われ、よく学校と連携している。	53	90	41	30	225
6	宿泊行事（1年生→オリ合宿，2年生・3年生→修学旅行）は有意義な行事である。	221	126	15	12	65
7	西宮南高校との定期戦は有意義な行事である。	80	77	30	34	218
8	甲フェス（文化祭）は有意義な行事である。	203	150	23	10	53
9	体育大会は有意義な行事である。	187	158	28	19	47
10	先生は授業の規律を守る指導をしている。	101	196	38	21	83
11	授業の規律は保たれている。	90	198	59	19	73
12	授業はよく工夫されている。	81	188	55	28	87
13	先生は生徒の学習状況を適切・公平に評価している。	82	177	51	19	110
14	少人数授業は学力向上のために有効である。	138	166	31	9	95
15	部活動は充実した活動を行っている。	89	123	31	18	178
16	先生はあなたの悩みの相談に乗ってくれる。	110	146	40	16	127
17	学校は生徒が間違ったことをしたときにきちんと指導してくれる。	114	176	38	17	94
18	あなたは先生の指導を素直に聞き入れている。	150	173	30	11	75
19	学校はルールを守る態度を育てようとしている。	114	179	39	21	86
20	あなたはルールをよく守っている。	189	177	21	6	46
21	学校は時間を守る指導を適切に行っている。	120	203	33	15	68
22	あなたは時間を守っている。	213	160	20	7	39
23	学校はバス乗車マナーの指導をしっかり行っている。	139	160	49	24	67
24	あなたのバス乗車マナーはよい。	218	146	14	7	54
25	先生方の指導基準は統一されている。	65	134	65	61	114
26	生徒会は活発に活動している。	87	115	33	15	189
27	学校はいじめ防止のための対策を講じている。	66	139	42	20	172
28	学校はSNSなどインターネット活用の意義と危険性を指導している。	120	182	25	16	96
29	キャンパスカウンセラーが利用しやすい条件と環境整備がなされている。	67	109	30	26	207
30	進路HR（クラス単位）や進路学年集会は充実した内容である。	84	156	58	24	117
31	進路の情報は正しい知識を得る手助けになり、あなたのやる気を引き出した。	82	162	45	26	124
32	進路補習が適切に設定され、効果を上げていた。	74	144	37	17	167
33	進路指導室は充実した設備と内容を整えている。	79	0	22	8	222
34	学校は人権学習の機会を適切に設けていた。	112	0	26	10	112
35	日頃から、先生は生徒の人権に配慮して接してくれている。	93	0	45	18	122
36	西宮甲山高校に入学したとき嬉しいと感じた。	93	140	52	71	83
37	西宮甲山高校に入学して人間的に成長できたと感じている。	97	142	51	44	105
38	西宮甲山高校に入学して学力が向上したと感じている。	79	116	67	71	106
39	西宮甲山高校にはあなた自身の居場所がある。	137	162	17	29	94
40	西宮甲山高校に入学して良かったと感じている。	108	174	31	40	86
41	教育総合類型には教育者・保育者を目指す生徒が集まっている。	29	46	11	3	75
42	教育総合類型は自然環境を生かした授業が展開されている。	38	30	10	4	82
43	教育総合類型は教育者に必要な資質を伸ばす授業が準備されている。	36	31	10	4	83
44	教育総合類型の授業で準備されたプログラムに熱心に参加した。	38	27	8	8	83
45	教育総合類型に所属できてよかったと感じている。	34	30	7	9	81

保護者アンケート		よくあてはまる	だいたいあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	わからない
1	学校は配布物やホームページで十分な情報を伝えている	20	86	9	2	3
2	学校は生徒の安全に配慮した指導を行っている	21	75	15	0	9
3	学校は防災教育と安全な環境整備にしっかりと取り組んでいる	16	59	11	0	34
4	学校はバス通学について適切な調整を行っている	13	60	26	12	9
5	PTAは活発に行われ、よく学校と連携している	11	42	12	2	53
6	宿泊行事(1年生→オリ合宿,2年生・3年生→修学旅行)は有意義な行事である	56	50	5	1	8
7	西宮南高校との定期戦は有意義な行事である	20	29	11	2	58
8	甲フェス(文化祭)は有意義な行事である	42	57	3	1	17
9	体育大会は有意義な行事である	52	51	3	0	14
10	先生は授業の規律を守る指導をしている	14	56	9	2	39
11	授業の規律は保たれている	9	56	10	2	43
12	授業はよく工夫されている	9	41	14	3	53
13	先生は生徒の学習状況を適切・公平に評価している	14	68	4	1	33
14	少人数授業は学力向上のために有効である	43	63	0	1	13
15	部活動は充実した活動を行っている	16	40	18	7	39
16	先生は生徒の悩みの相談に乗ってくれる	15	53	15	2	35
17	学校は生徒が間違っただけをしたときにきちんと指導してくれる	19	52	18	2	29
18	お子様は先生の指導を素直に聞き入れている	22	76	12	0	10
19	学校はルールを守る態度を育てようとしている	20	64	14	0	22
20	お子様はルールをよく守っている	35	74	7	0	4
21	学校は時間を守る指導を適切に行っている	27	67	3	0	23
22	お子様は時間を守っている	42	67	7	3	1
23	学校はバス乗車マナーの指導をしっかり行っている	22	54	17	2	25
24	お子様のバス乗車マナーはよい	42	57	2	1	18
25	先生方の指導基準は統一されている	11	42	21	4	42
26	生徒会は活発に活動している	9	30	5	0	76
27	学校はいじめ防止のための対策を講じている	10	43	13	1	53
28	学校はSNSなどインターネット活用の意義と危険性を指導している	23	60	6	2	29
29	キャンパスカウンセラーが利用しやすい条件と環境整備がなされている	9	32	13	0	66
30	ふるさと貢献・活性化事業として地域清掃ボランティアはしっかり行っている	20	47	6	0	47
31	ふるさと貢献・活性化事業として地域主催の祭りなどのイベントにボランティアとして活動している	11	30	14	7	58
32	進路HR(クラス単位)や進路学年集会は充実した内容である	12	51	10	1	46
33	進路の情報は正しい知識を得る手助けになり、お子様のやる気を引き出した	12	54	26	4	24
34	進路補習が適切に設定され、効果を上げていた	9	37	19	2	53
35	進路指導室は充実した設備と内容を整えている	6	27	9	2	76
36	学校は人権学習の機会を適切に設けていた	8	56	7	1	48
37	日頃から、先生は生徒の人権に配慮して接してくれている	12	62	6	2	38
38	西宮甲山高校に入学したとき嬉しかった	35	61	13	3	8
39	西宮甲山高校に入学して人間的に成長できたと感じている	24	72	9	3	12
40	西宮甲山高校に入学して学力が向上したと感じている	25	48	24	11	12